

官民における最新の建設技術を報告

建設技術報告会 1月12日～25日にオンデマンド配信

北陸地方における建設事業の円滑な推進を図るため、官公庁及び民間の建設会社において研究開発された新技術・新工法等の報告会を毎年開催しており、今回で26回目となります。

今年度の開催は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の対策として、Webにて配信します。

本報告会では、官民で研究開発された最新の建設技術のWebオンデマンド配信(21技術)を行います。聴講にあたり、事前登録が必要となります。まだ空きがありますので、是非事前登録を行った上で、聴講頂きますようお願いいたします。

聴講申込はこちら <https://kensetsu-houkokukai.info/>

大河津分水路改修（令和の大改修） における 新しい監督・検査のあり方について

北陸地方整備局 信濃川河川事務所
事業対策官 南 健二
大河津出張所 山根 恭子（発表者）

2. 事業概要

- 山地部の掘削
- 低水路拡幅
- 野積橋の架け替え
- 第二床固の改修

(参考) Webオンデマンド配信の状況

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ（新潟）
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
各県専門紙

お問い合わせ先

北陸地方建設事業推進協議会
令和3年度「建設技術報告会」実行委員会事務局
(国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所)
副所長（機械） 浦澤 克己
電話025-231-1281（代表） 内線205

令和3年度 建設分野の新技术・新工法の報告会

建設技術 報告会

開催期間

令和4年

1月12日^水～25日^火

オンデマンド配信

～建設分野に関する新技术・新工法などを発表します～



聴講者募集

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、昨年度に引き続き、オンデマンド配信にて実施します。

令和3年 令和4年
募集期間 12月2日～1月11日
募集定員 2,000名

聴講
無料

(一社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)認定プログラム対象です。また、(一社)建設コンサルタンツ協会CPD(継続教育)は、受講証明書を発行します。【CPDS:5ユニット CPD:4.58時間】

主催：北陸地方建設事業推進協議会 令和3年度「建設技術報告会」実行委員会

北陸地方整備局／新潟県／富山県／石川県／新潟市
東日本高速道路(株)新潟支社／中日本高速道路(株)金沢支社
(一社)日本建設業連合会北陸支部／(一社)日本道路建設業協会北陸支部
(一社)新潟県建設業協会／(一社)富山県建設業協会／(一社)石川県建設業協会
(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部／(一社)日本建設機械施工協会北陸支部／(一社)北陸土木コンクリート製品技術協会
(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会北陸支部／北陸PC防雪技術協会／(一社)新潟県融雪技術協会
(一財)新潟県建設技術センター／北陸地質調査業協会／(一社)日本埋立浚渫協会北陸支部
(一社)北陸地域づくり協会／(一社)日本橋梁建設協会北陸事務所

申込は
こちら

<https://kensetsu-houkokukai.info>

詳細は、上記ウェブサイトをご覧ください。

北陸地方建設事業推進協議会 令和3年度「建設技術報告会」実行委員会

問い合わせ先 (国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所 〒950-1101 新潟市西区山田2310番地5 担当：技術情報管理官(新技术)
TEL 025-231-1281 FAX 025-231-1283 E-mail hokugi-info@hrr.mlit.go.jp

北陸地方建設事業推進協議会 令和3年度「建設技術報告会」WEB開催 プログラム

◆発表課題(区分/テーマ)

区分	テーマ	技術番号	報告技術名	発表者	所属	再生時間(分:秒)
河川	①	1	大河津分水路改修(令和の大改修)における新しい監督・検査のあり方について	山根 恭子	国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所	12:35
道路	①	2	舗装修繕工の活用に向けた MMS の精度向上と生産性向上 2 つの取り組み	北添 慎吾	福田道路株式会社	13:37
道路	①	3	完全自動鋼製支保工建込みロボットの開発	遠 亮太	前田建設工業株式会社	09:04
道路	②	4	テープ状の排水装置(タフシャット導水テープ)の開発	新井 崇史	東亜道路工業株式会社	14:06
道路	②	5	積雪寒冷地に適した高耐久常温アスファルト混合物の開発	小柴 朋広	世紀東急工業株式会社	09:39
道路	②	6	防水性能を有した橋面アスファルト舗装の開発	麻上 淳平	東亜道路工業株式会社	14:32
道路	③	7	ICT活用による除雪トラック作業装置自動化の取り組みについて	武石 清一	国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所	14:15
砂防	①	8	ICT無人バックホウによる大型ブロック積み砂防堰堤の施工に関する実証実験について	漢野 正典	国土交通省 北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所	12:12
砂防	①	9	砂防CIM の取組	京免 継彦	佐藤工業株式会社	13:48
港湾	①	10	既存施設を活用した岸壁改良工事の課題と対処	谷澤 来夢	国土交通省 北陸地方整備局 伏木富山港湾事務所	11:41
港湾	①	11	高性能水中位置管理機能搭載ブロック据付支援システム WIT B-Fix Neo	土屋 洋	若築建設株式会社	13:57
港湾	①	12	パイプライン敷設工事における3Dモデルの導入効果について	神蔵 昌士	株式会社本間組	14:58
港湾	②	13	供用中の栈橋を耐震補強するRe-Pier工法	吉原 到	あおみ建設株式会社	14:41
共通	①	14	地盤改良工事の見える化技術Gi-CIM の開発	堤 彩人	五洋建設株式会社	14:49
共通	①	15	山岳トンネル工事を対象とした自動化施工システムの開発	高橋 公城	鹿島建設株式会社	12:07
共通	①	16	未来の建設生産システムの構築に向けて	佐久間 清文	清水建設株式会社	12:11
共通	①	17	遠隔臨場ドローンシステム	林 秀晃	株式会社フジタ	12:09
共通	③	18	豪雪地域における積雪を考慮したクローズド型廃棄物最終処分場	小林 正利	株式会社福田組	13:31
共通	④	19	超硬質地盤に対応した低変位深層混合処理 CI-CMC-HG工法	古庄 哲士	株式会社不動テトラ	14:29
共通	⑤	20	カーボンサイクル・コンクリートの開発	大脇 英司	大成建設株式会社	15:11
共通	⑥	21	軟弱地盤調査の効率化を目指した原位置地盤試験機の開発	夏坂 亮太	東亜建設工業株式会社	11:31

◆掲載課題

区分	テーマ	技術番号	報告技術名	発表者	所属	再生時間(分:秒)
共通	⑥	1	『送出しを変える』パンタグラフ式手延機の開発	大井 祥之	川田工業株式会社	—

テーマ

- ① i-constructionによる生産性向上、インフラ分野のDX
- ② 社会資本の的確な維持管理・更新
- ③ 雪に強い地域づくり
- ④ 自然災害からの安全確保
- ⑤ 環境の保全と創造
- ⑥ その他